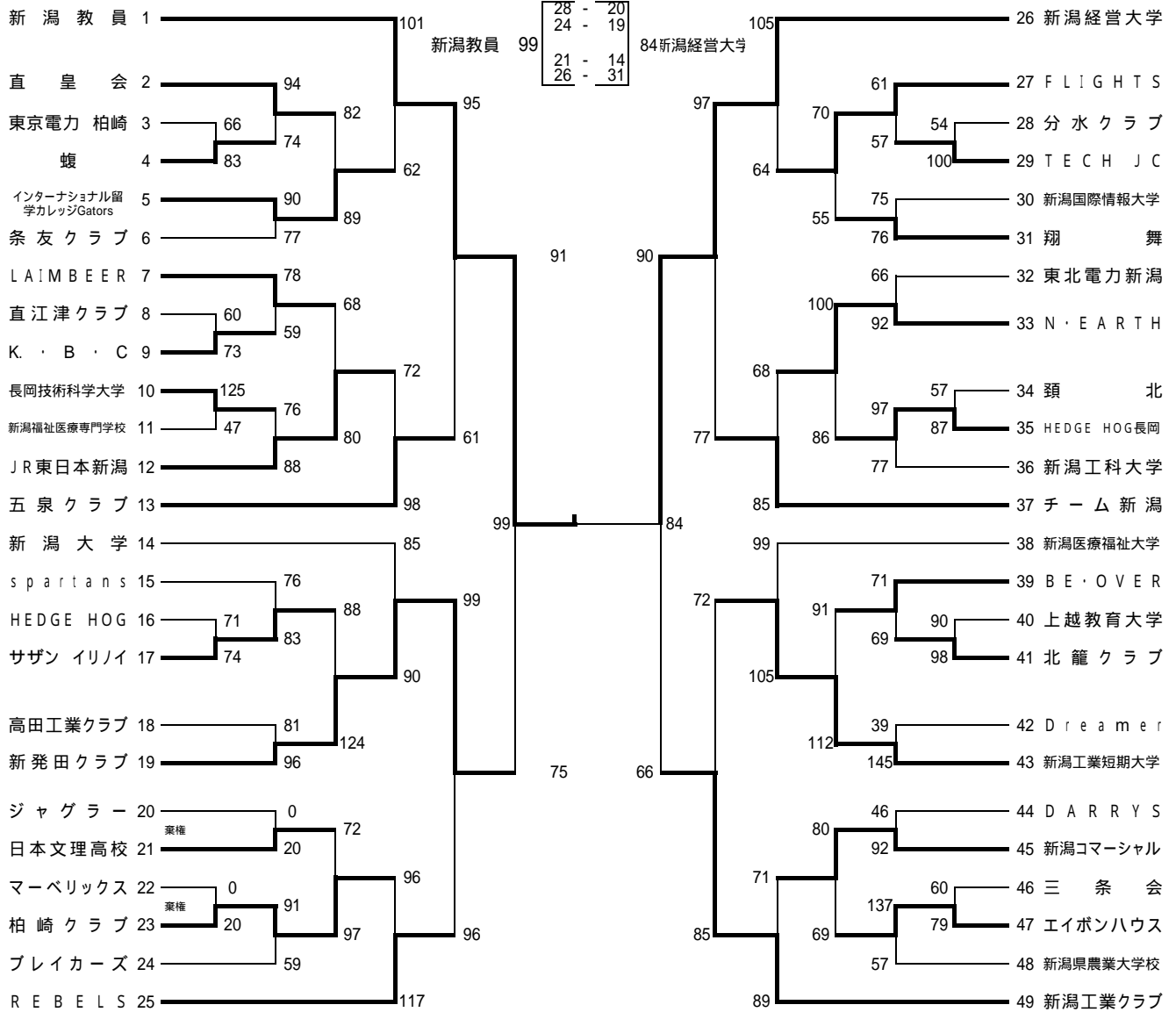


平成17年度新潟県バスケットボール選手権大会  
 兼 全日本総合バスケットボール選手権大会新潟県予選会  
 兼 第25回北信越総合バスケットボール選手権大会新潟県予選会

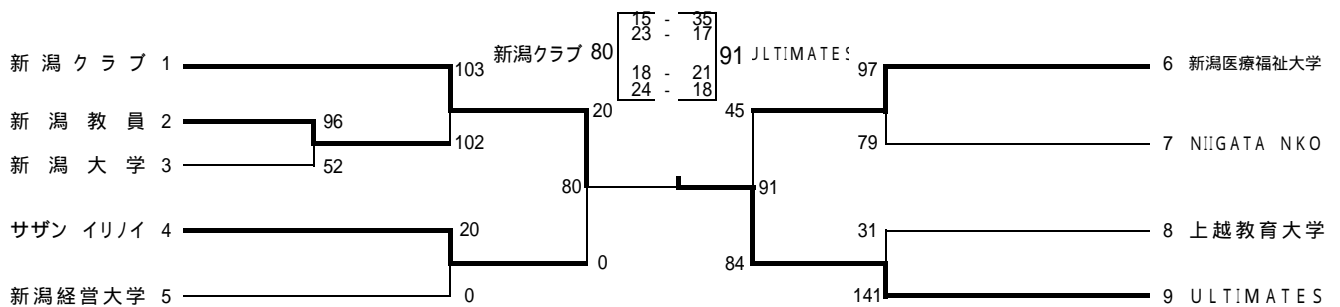
男子の部

決勝戦



女子の部

決勝戦



平成17年度新潟県バスケットボール選手権大会  
男子決勝戦結果

新潟教員 99  $\begin{matrix} 28 & - & 20 \\ 24 & - & 19 \\ 21 & - & 14 \\ 26 & - & 31 \end{matrix}$  84 新潟経営大学

テーブルスコア

A 新潟教員						B 新潟経営大学							
No	選手名	得点	野投(本)		自由投	反則	No	選手名	得点	野投(本)		自由投	反則
			3点	2点	(本)				3点	2点	(本)		
4	信田 英樹	7	0	3	1	0		佐藤 嘉充	8	1	2	1	1
5	関川 哲平	3	0	1	1	2		熊倉 浩一	16	1	6	1	2
6	神田 智嗣	0	0	0	0	0		北見 優	2	0	1	0	2
7	猪又 慶太	6	0	3	0	0	7	若林 直人					
8	山口 和久	6	0	3	0	2	8	日置 貢史朗	9	1	3	0	4
	小山 崇紀	11	0	5	1	3	9	小川 啓介					
10	神田 昌和	8	0	3	2	0		島 裕士	28	4	7	2	4
	岩崎 一英	14	0	7	0	0	11	沼 翔太					
	北 健太郎	12	1	4	1	2	12	北川 祐大	4	1	0	1	2
13	品田 智之	2	0	0	2	1	13	渡辺 真崇	4	0	2	0	
14	近藤 亨	0	0	0	0	1		田村 文也	13	0	6	1	3
15	田中 秀明	0	0	0	0	0	15	大倉 将					
	堀 里也	16	0	8	0	2	16	佐藤 大樹					
	藤田 浩二	14	0	7	0	1	17	坂本 健彰					
18	高橋 政義	0	0	0	0	0	18	桑原 清人					
合計		99	1	44	8	14	合計		84	8	27	6	18
主審		平澤 明男					副審		大倉 守正				

戦評

決勝は、今年度4冠(近県、新潟カップ、日報杯、北陸)を達成し、5冠を目指す新潟教員(教員)と、3年ぶりの優勝を目指す新潟経営大(経営大)の対戦となった。立ち上がり、教員はマンツーマン、経営大はゾーンディフェンスでスタート。経営大は島のドライブ、3ポイントシュートなどで加点するが、教員は北、堀等のシュート力で対抗し、3分の時点で22-13の教員9点リード。ここで経営大はディフェンスをマンツーマンに変えるが、教員もディフェンスリバウンドを支配し主導権を渡さない。結局このピリオドは28-20の教員リードで終わる。第2ピリオドに入り、教員は激しいディフェンスから岩崎、藤田等が速攻を決め突放しにかかる。経営大は足が止まり、たまたまタイムアウト。この時点で41-29、教員の12点リードとなる。経営大は田村がインサイドの1on1で頑張るが、教員も攻撃の手を休めず、前半を52-39の教員13点リードで折り返す。

第3ピリオドに入り、疲れの見える経営大の足が止まる中、教員は速攻を中心に加点していき、このピリオド73-53、教員がリードを広げる。第4ピリオド、経営大はオールコートプレスで巻き返しを図り、教員はプレスにはまる場面もあったが控え選手の活躍もあり逃げ切り、この大会3連覇を飾ると同時に、今年度5冠を達成した。

平成17年度新潟県バスケットボール選手権大会  
女子決勝戦結果

新潟クラブ 80  $\begin{pmatrix} 15 & - & 35 \\ 23 & - & 17 \\ 18 & & 21 \\ 24 & - & 18 \end{pmatrix}$  91 ULTIMATES

テーブルスコア

A 新潟クラブ					B ULTIMATES								
No	選手名	得点	野投(本) 3点	2点	自由投 (本)	反 則	No	選手名	得点	野投(本) 3点	2点	自由投 (本)	反 則
	坂上 奈苗	10	0	4	2	0		高岡 美紀	12	0	6	0	4
5	村田 ひろみ	14	2	3	2	2	5						
6	原田 園子						6	佐藤 彩香					
	林 裕美	0	0	0	0	2		高橋 貴美子	15	1	6	0	1
8	笠原 美智子							田中 樹里	13	1	5	0	3
9	平澤 由香						9	田辺 美紀	10	0	5	0	3
10	小野塚 美穂						10						
	林 実和子	20	1	6	5	1	11						
12	根津 由香						12	江川 美雪					
13	斉藤 裕子	3	1	0	0	2	13	斉藤 麻衣					
14	高綱 良子						14						
15	下條 麻里子							宇治 暁子	31	3	10	2	3
	古沢 裕子	33	2	11	5	0		村田 友美	4	0	2	0	3
17	森田 久美子						17	長沢 沙季	6	1	1	1	0
18	山田 晴子						18						
合 計		80	6	24	14	7	合 計		91	6	35	3	17
主 審			松川 稔明				副 審			山田 智子			
<b>戦 評</b>													
女子決勝は6年ぶりの決勝進出に意気揚がる新潟クラブと、6年連続決勝進出3年連続優勝を狙うULTIMATES(ULT)の顔合わせとなった。													
両チームハーフマンツーで静かなスタート。ULTは宇治のレイアップ、新潟クは古沢ポストプレーでそれぞれ得点。立ち上がり、ULTは厳しいディフェンスから速攻を出し3過ぎには11-2とリード。新潟クは古沢が一人気を吐くが、点差は広がるばかり。													
35-15で第1ピリオド終了。第2ピリオド、新潟クはシュートチェックを厳しくし、攻め古沢が内外から果敢に攻め追い上げる。しかし、ULTは田辺が中から、田中が外か													
応戦し点差は縮まらない。52-38 ULTリードで第2ピリオド終了。													
第3ピリオドに入ると新潟クは林、古沢がリバウンドを支配し、4分過ぎには60-51と9点差まで詰める。ULTはチームファールも5つとなり苦しい展開となるが、高橋、宇													
が確実に得点し流れを渡さない。新潟クは林が1対1を仕掛けるが厳しいチェックになかなか得点できずに73-56、ULTリードで終了。第4ピリオドは、出だし新潟クが村田													
フリースロー、古沢の1対1で4分過ぎには10点差まで詰め寄るが、ULTは宇治が3連続													
ゴールし、点差は縮まらない。残り3分半で新潟クはタイムアウトを取り、最後の反撃I													
であるが、ULTは冷静に試合を進めタイムアップ。ULTが3連覇を飾った。													